

## News Release

リリース日: 2016年6月29日

### ANZのダイバーシティ&インクルージョンキャンペーンが カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバル において2つの金賞を含む6つの賞を獲得

オーストラリア・ニュージーランド銀行 (ANZ) のダイバーシティ&インクルージョンに対するコミットメントがカンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルにおいて認められ、グループのキャンペーンである「Equal Future (男女平等に向けたイニシアティブ)」と「GAYNZ (ゲイとANZを掛け合わせた造語)」のキャンペーン広告等に対して6つの賞を獲得しました。

PR部門において「[Equal Future – Pocket Money \(お小遣い\)](#)」がゴールドを受賞、メディア部門においても「[GAYNZ](#)」がゴールドを受賞、その他4つのブロンズを受賞しました。

ANZグループのマーケティングのジェネラルマネージャーであるルイズ・エアズは、「ダイバーシティ、インクルージョン、経済的男女平等を支援するための私たちのキャンペーンが世界的な場で評価されたことを大変嬉しく思います。この受賞は、ANZとワールドクラスの広告パートナーであるWhybin/TBWA、PR代理店Haystac、メディア代理店PHDとのマーケティングに対する証であると思っています」と述べています。

国際女性デーのために作られた「Pocket Money (お小遣い)」のキャンペーンビデオは、兄弟・姉妹が同じ雑用をした後に同じお小遣いを得られない設定に対してどう受け止めるかを示すことによって、オーストラリアにおける男女間の賃金格差に焦点をあてたものです。ANZの経済的男女平等イニシアティブの一環となるこのキャンペーンは、グローバルで15億人以上の視聴を得ることになりました。

ANZはLGBTIの祭典である「シドニー・ゲイ・レズビアン・マルディ・グラ」に10年間支援しているパートナー企業として、豪州のオックスフォードストリート支店を「GAYNZ支店」とリブランドし、LGBTI文化のバロック様式を反映させた支店としています。

「GAYNZ」のロゴは、anz.com、ソーシャルメディア、名刺などにも展開され、ツイッターと協力し、「#GAYNZ」のつぶやきに対してANZが作成した虹色の旗の絵文字が表示されるようにしました。このキャンペーンは、グローバルで8億4千万人が視聴することになりました。

カンヌライオンズ国際クリエイティビティ・フェスティバルは、マーケティング、コミュニケーション、広告分野において卓越した作品に賞が授与される世界規模の広告賞です。2016年、フェスティバルで受賞した金融機関はたった9行であり、ANZはこの内の一行であると共に2番目に多くの賞を受賞した銀行となりました。

メディアリリースの問合せ先:

Phoebe O'Sullivan, +61 466 533 682

ANZグループは180年以上の歴史を有する銀行です。ANZは、1969年に東京に駐在員事務所を設立、その後1985年に銀行業認可を受け東京支店を開設しました。1990年には大阪支店を、2010年には名古屋出張所をそれぞれ豪州系の銀行として初めて開設しました。日本において、個人のお客さまから、金融法人や大手事業法人のお客さままで、幅広いサービスを提供している豪州系銀行です。

オーストラリア・ニュージーランド銀行

[商号] オーストラリア・アンド・ニュージーランド・バンキング・グループ・リミテッド (銀行)

東京支店

100-6333

東京都千代田区丸の内二丁目4番1号  
丸の内ビルディング33階

大阪支店

530-0001

大阪市北区梅田二丁目2番2号  
ヒルトンプラザウエストオフィスタワー17階

名古屋出張所

450-6215

名古屋市中村区名駅四丁目7番1号  
ミッドランドスクエア15階